



p1 全日本ホルスタイン共進会

p3 JA今金町 食育教室～スープカレーづくり～



JA今金町公式 YouTube チャンネル登録・高評価お願い致します！

第16回全日本ホルスタイン共進会

菊地章太さん全国2位受賞の快挙!!



○出品者：鈴金地区 菊地 章太 組合員
○名 号：クリサンス ライオネル フールー

第4部 未経産（16ヵ月以上18ヵ月未満）において優等賞2席を受賞

10月25日から2日間、安平町において第16回全日本ホルスタイン共進会が開催されました。今金町からは菊地章太さんが3頭を出品。今金町から全国大会に出品するのは初めての事です。

大会では全体で約400頭の優秀なホルスタイン・ジャージー牛が全国各地から集まり、全20部門で日々の改良成果を競い合いました。各地を勝ち抜いた精鋭牛が集まるハイレベルな大会となる中、第4部では菊地章太さんが出品した「クリサンス ライオネル フールー」が部門で2位となる優等賞2席を受賞し、優秀な成績を収めました。今金町から初出場で全国2位は大変な快挙です。

菊地章太さんは「受賞には自分でも驚いているが、名誉なこと嬉しい。今後の良き糧にして引き続き努力したい。」と語っています。

菊地さん
その他の
出品結果

○名号：クリサンス フールー オータム アポロ
第3部 未経産（14月以上16月未満）1等7席（部門17位）

○名号：クリサンス DM オレンジ ジヤスミン ET
第14部 経産（4歳以上5歳未満）2等6席（部門24位）

（（全日本ホルスタイン共進会とは））

全日本ホルスタイン共進会（全共）は、「乳牛の美人コンテスト」や「乳牛のオリンピック」に称えられます。乳牛が、健康で長持ちするために必要な体型の改良度合いを比較展示するために、各都道府県を代表するホルスタイン種を一堂に集めて5年毎に酪農主要県で開催されています。

（（全第16回全共北海道大会について））

2019年から猛威を振るった、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、2020年の第15回全共九州・沖縄ブロック大会を中止したため、第16回大会は10年ぶりの開催となりました。

この10年の期間のうち3～4年間はコロナ禍の影響で、各都道府県の共進会やB&Wショウは中止または制限付きの開催が強いられました。このような中、前大会（第14回）と同じ「乳牛・酪農の聖地北海道」において、全国から400頭の精鋭牛を迎えて開催できることは、全国の酪農家並びに酪農関係者にとって大きな喜びと希望をもたらしました。



審査が行われている会場内の様子



菊地さんが牛を引く様子



審査員が審査を行う様子①



審査員が審査を行う様子②



審査員が審査を行う様子③

関係各所に全国大会の結果を報告

～素晴らしい栄誉に賛辞が送られました～



今金町役場での記念撮影

中島町長(左)・菊地さん(中)・森副町長(右)

JA今金町での記念撮影

前列左から大場常務・菊地さん・小田島組合長

後列左から田畑農業経営課長・佐藤営農部長・荒川信担理事・葛井酪農畜産課長

菊地章太さんは第16回全日本ホルスタイン共進会の結果報告のため、関係各所を表敬訪問しました。10月31日にはJA今金町・小田島組合長ら、11月4日には今金町・中島町長らと面会し懇談しました。過去に例のない栄誉にそれぞれから最大の賛辞が送られました。

会場特設「コーナー」で

「今金男しゃく」販売

大会が行われた会場の敷地内では、酪農資材器具展やキッチンカー飲食店のコーナーが設けられ、多くの来場者らが足を運んでいました。この一角に、JA今金町が今金男しゃく販売ブースを出店しました。多くの方が集まる場で「今金男しゃく」や産地をPRする目的です。

商品は10キロ箱だけでなく、手に取りやすい3キロ箱、2キロ袋を販売。全国発送も受け付けました。10月23日～26日の4日間の販売で約2百ケースを売り上げました。「今金男しゃく有名だよね。美味しいよね。」と購入する方や、お土産用に発送する方も多かったようです。



今金男しゃく販売ブースの様子

理事会報告

第11回理事会（令和7年10月30日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 農畜産物の生育状況及び販売状況について
3. 第3四半期監査の実施について
4. 令和7年度JA共済コンプライアンス点検結果について

5. 道南・後志・日胆・石狩地区合同JA役員研修会の開催について

6. 道南・後志・日胆・石狩地区農業協同組合監事協議会視察研修について

7. 営業時間の変更について

8. 現金及び棚卸資産の管理に係るJA自主点検の報告について

9. 内部監査報告について

10. 第16回全日本ホルスタイン共進会の結果について

◆議決事項

- 議案第1号 令和7年度資産評価見直しについて

今金の食を 知ろう！ 作ろう！ 食べよう！

JA共済の
地域貢献活動

JA共済の「地域貢献活動」事業のサポートで実施しています。

農業のために 地域のために 明日のために

お手本のスープカレー完成に歓声をあげる6年生たち

令和7年9月25日

今金小学校・種川小学校の6年生を対象に食育教室を実施しました

【食育教室実施の目的】

今金町は農業を基幹産業として、児童たちは授業や日常で食と農に触れる機会がありますがその度合いは様々です。

農家の組織であるJAとして「農家やJAがどのような動きをし、地元食材がどのように生産されているか」という事を少しでも伝えるためにこの食育教室を実施しています。小学校での授業を通して全ての児童に共通体験をしてもらう事で「食と農、ふるさとについて理解を深めるキッカケづくり」になればという想いで、令和3年からこの食育教室をスタートさせ今年で5回目を迎えました。将来を担う子供たちに食と農を伝えるのは、JAとしての責務だと私たちは考えています。

【ポイント】

今金小・種川小 6年生を対象に座学と料理教室（スープカレー）を実施。

- ① JA、栄養教諭が地場農産物などについて座学を行う。
- ② 料理教室を実施する。材料には可能な限り地元食材を使用。
座学の内容と併せて総合的に食と農などについて学ぶ。
- ③ 料理教室は、プロの調理・指導によって「本物」を体感する。
- ④ 教育委員会・小学校と連携。地域に根ざした食育活動とする。

【座学】

● JA職員による授業（企画審査課大西課長補佐）
JA事業の説明や、農業が果たしている役割などを、今金男しゃくの栽培の様子が分かる動画を交えながら総合的にお話ししました。

● 栄養教諭による授業（今金小学校本多栄養教諭）
栄養素の基本や、地場農産物をたっぷり使ったスープカレーの栄養バランス、スパイスが減塩に役立つこと、地産地消の良さなどについてお話ししました。

【料理教室】

講師に「札幌らっきょ」のオーナーシェフ井手剛さんを招き、本格的なレシピをもとにスープカレーを調理しました。

食材は「米、今金男しゃく、ミニトマト、ブロッコリー、大根、人参、若松ポークマン」を使用。様々な食材の味を活かして食す事ができるスープカレーは、多彩な農畜産物を生産する今金町にとってピッタリのメニューです。

今金オリジナルレシピは関係者で相談しながら毎年改良を重ね、今年は具材を油とスパイスで炒めるインド料理「サブジ」の手法を取り入れながら、井手さんが実際の手順を見せながら作り方を説明。その後、班ごとに分かれみんなで協力しながら調理を行い見事スープカレーが完成しました。



本年も無事開催することが出来ました。関係者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

今金小学校5年生

お米づくりについて学ぶ

10月1日、J A今金町の主催により、今金小学校5年生20名を対象とした「お米づくりを学ぶ授業」が実施されました。児童たちは1年を通してお米づくりについて学んでおり、今年は鈴金地区の宮北誠市さんのご協力のもと、5月に田植え体験、6月に生育観察、9月に稲刈り体験を行いました。

今回の授業では、J A今金町企画審査課の工藤耕治課長が講師を務め、児童たちが収穫した稲をJ Aで脱穀・粃摺りした様子を、動画や実際の稲穂を用いて分かりやすく説明しました。また、これまで体験してきた田植えなど、お米づくりの各段階についても動画を見ながらさらに詳しく学びました。

授業の後半では、ペットボトルに粃を入れて棒で突くという方法で、簡易的な粃摺りを体験。児童たちは、粃殻と玄米に分かれていく様子をタブレット端末で撮影し、記録しました。昔の粃摺りは臼などを使って行う大変手間のかかる作業でしたが、今回体験した棒で突く方法はさらに手間がかかり、児童たちは苦勞しながらも熱心に取り組んでいました。

- ことば**
- 「脱穀（だっく）」とは、稲穂から粃（もみ）を外すこと
 - 「粃摺り（もみすり）」とは、粃から殻を取って玄米にすること



工藤耕治課長が脱穀の前と後の稲穂を児童らに見せながら説明する様子



ペットボトルに入れた粃を棒で突いて粃摺りを体験する様子

「今金産黒毛和牛を使った給食の日」 子どもたちが食への理解を深める

10月24日、認定こども園いまかね・今金小学校・種川小学校・今金中学校で「今金産黒毛和牛を使った給食の日」が行われました。今金町では学校給食を通して、地産地消を含めた学校・家庭・地域の連携を深めた総合的な食育を推進しています。「今金産黒毛和牛を使った給食の日」は、今金町学校給食食育推進委員会が取り組む事業で、今金町和牛生産改良組合や関係団体が協力のもとで実施されました。

今金小学校2年生の教室では、今金町和牛生産改良組合の田中一也（株田中ファーム）さんが講話を行いました。食べるということは動物や植物の命をいただくことであり、食材に「いただきます」と感謝する大事さなどをお話されました。講話の後、児童らは田中さんの合図で「いただきます」と元気よく挨拶し、給食を食べ始めました。

この日の給食メニューは今金産黒毛和牛の牛丼をメインに、味噌汁、ヨーグルト、牛乳が提供されました。児童からは「和牛は普段食べられないし楽しみにしていた」「とっても美味しい」と喜びの声が上がっていました。



田中一也さんの講話に耳を傾ける児童らの様子



みんなで「いただきます」と挨拶する様子

今金男しゃく Report



男爵ラウンジで今金男しゃくポテトチップス販売

10月18日から2日間、七飯町の道の駅なないろななえ、男爵ラウンジ、天狗堂の3店舗による「秋の合同収穫祭」が開催されました。これに合わせて、男爵ラウンジでは JA 今金町による「今金男しゃくポテトチップス」の特別販売が行われました。

収穫祭の会場では、りんごの無料配布や野菜の詰め放題、米すくいなど、来場者が長い行列を作るほどの人気イベントが多数実施され、多くの方で賑わいました。

男爵ラウンジの特設販売コーナーでは、オンラインストア限定商品の「今金男しゃくポテトチップス」2種類を販売。期間中は大変盛況で、昨年の900袋を大きく上回る1,600袋以上を売り上げました。

また、SNSで販売を告知していたこともあり、「今金のポテチ目当てで来場しました」と、購入上限までカゴいっぱい購入するお客様や、「これから行ってもまだ購入できますか」とお問い合わせもありました。消費者と対面で評判やご意見をいただく機会は多くないですが、商品が好評を得ていることや、リピーターが多いことを実感できる貴重な販売会となりました。

ご来場いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。



今金男しゃくポテトチップス特設販売コーナーの様子

＜男爵ラウンジと JA 今金町のつながり＞

男爵ラウンジは、男爵イモ発祥の地であることをテーマにしたコンセプトショップであり、同じ地域で男爵イモのブランドとして知られる「今金男しゃく」とも深いご縁があります。

男爵イモをキーワードに、さまざまな場面で協力し合う相互関係を築いており、今金男しゃくを使用した男爵ラウンジ独自の企画商品なども手がけています。

北海道最大級の展示会で「今金男しゃく」をPR

10月8日から2日間、札幌市のアクセスサッポロにて「観光・ホテル・外食産業展」が開催されました。公益財団法人はまなす財団からのご推薦もあり、JA 今金町も同財団の展示ブースに出展しました。

この展示会は、観光・ホテル・外食に関連する設備や食品などの商材が一堂に会し、新規取引先の開拓や新製品の情報収集を目的とした、北海道最大級のビジネスマッチング展示会です。

はまなす財団は、地理的表示保護制度や地域団体商標を応援し、地域産品の振興を目指して、情報発信・マッチングの場として展示ブースを設置。JA 今金町をはじめとする生産者団体や、知的財産保護制度を所管する特許庁も参加しました。

出展ブースでは「OSUMITSUKI HOKKAIDO（お墨付き北海道）」と題し、地域産品のPRだけでなく、地理的表示保護制度や地域団体商標など国から「お墨付き」が得られる制度も紹介。国の知的財産保護制度に認められた「お墨付き」産品の価値や、制度自体の周知も図られました。

JA 今金町は、ポテトチップスの試食を用意しながら「今金男しゃく」をPR。多くの業種の方々にご来場いただきました。



展示ブースで「今金男しゃく」をPRする当JAと特許庁の職員

檜山北高校生へ出前授業



自作のスライドを用いながら授業をすすめる土橋龍二さん

10月14日、檜山北高等学校において、檜山振興局主催による出前授業が実施されました。講師を務めたのは、JA今金町青年部の土橋龍二さん。同校2年生で科目「農業と環境」を選択する22名の生徒が受講しました。

土橋管内は道内でも人口減少率が最も高い地域。地域への定着を促すことなどを目的として、檜山地域人材確保総合対策事業が進められており、今回の出前授業はその一環として行われました。同青年部では「農業と地域の魅力を高校生に伝えたい」との思いから出前授業の企画を検討しており、同振興局の事業と連携する形で実現しました。

授業では、土橋さんが自身の農業経営について紹介。農業の課題や厳しさに触れつつも、その魅力について熱く語り、夢や目標を持つことの大切さや、お金の使い方・投資の意味についても、自身の経験を交えて話しました。

今金町を巡るバスツアー開催（中央バス）



畑で今金男しゃくについてツアー客に説明する鈴木一雄さん

9月26日から2日間、札幌発着で今金町をめぐるバスツアー「町長がバスガイド〜今金町編〜」が開催されました。北海道中央バスには「町長がバスガイド」という北海道内の自治体にスポットを当てて魅力を体感するツアーが企画されています。今回のツアーでは、中島町長がバスガイドを務めて町内各所をめぐり、約20名が参加しました。



馬鈴薯畑でインタビューを受ける鈴木一雄さん

どさんこワイドで馬鈴薯特集

10月6日、札幌テレビ放送局（STV）の番組「どさんこワイド」内にて、今年の馬鈴薯生産状況について特集が組まれ、今金男しゃくについても一部取り上げられました。取材には鈴木一雄（有鈴木農場）さんにご協力いただきました。

今年の馬鈴薯生産は、植え付け時期に雨が多く作業が遅れが出ました。また、生育期間中には雨が少なく玉が大きくなりづらく、全体的には小玉傾向で収穫量も減少しました。鈴木一雄さんは「夜温が下がらなかったこともイモが小さくなった要因だ」と語っています。番組内では、大きく収穫量を落としている産地や、変形が多い産地があることも指摘されました。

北海道は日本一の馬鈴薯生産量を誇りますが、北海道の不作傾向により価格も例年より高い状況が続いています。収量が少ない分、生産者にとっては生産に係る費用が賄える価格水準が望まれます。



災害時等におけるスムーズなご連絡のため 携帯電話番号の ご登録を、お願いいたします。



災害時に大切な情報を受け取れない！

災害などで避難されている場合でも、**大切なお知らせをより早く、より確実にお受け取りいただくため、携帯電話番号のご登録**をお願いいたします。



契約内容を確認できる書類が手元にない！

JA共済アプリなら、いつでも・どこでも、迷わずに、**ご加入の保障内容の確認や、共済金請求等のご連絡**ができるため、**JA共済アプリのご登録**をお願いいたします。



携帯電話番号のご登録方法

JA共済アプリ

- JA共済アプリをインストールいただき、「JA共済IDの新規登録」を選択して、手順に従ってご登録ください。
- 登録完了後、JA共済アプリの下部メニューの「登録情報」より携帯電話番号をご登録ください。



詳しい手順を、
こちらでもご紹介



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



JA共済アプリ
ダウンロード



JA共済アプリ

各ストアから検索も可能です。

ご登録等の操作方法は、オペレーターがサポートします

1 JA共済相談受付センターにお電話ください

0120-536-093

受付時間：9:00～18:00（月～金曜日）、9:00～17:00（土曜日）
※日曜日、祝日および12月29日から1月3日を除きます。
※メンテナンスなどにより、予告なく変更する場合があります。

2 音声ガイダンスにしたがって、[1] を押してください

JA共済アプリ・Webマイページに関するお問い合わせ窓口につながります。

一緒にできるから
安心ですね

ご利用者様の端末の画面を共有いただくことで、
オペレーターが確認しながら、登録方法を
ご案内することが可能です。詳しくは、
オペレーターにお申し出ください。
※端末画面の共有は、一部画面で
ご利用いただけない場合がございます。



安心を、いつでも手元に。

JA共済アプリ 新規登録キャンペーン実施中！

期間：2025年4月1日（火）～2026年3月31日（火）

先着 **30万名様**

1,000円相当の
デジタルギフトをプレゼント！

さらに 抽選で人気の

豪華賞品 が当たる！（計600名様）

A賞

Anker
Solix C300
Portable
Power Station



**200
名様**

B賞

ルンバ コンボ 2
Essential ロボット
+ AutoEmpty
充電ステーション



**200
名様**

C賞

象印マホービン
STAN.
IH炊飯ジャー
（5.5合炊き）



**200
名様**

キャンペーンの
応募方法等の
詳細はこちら



※応募には所定の条件がございます。（JA共済アプリをダウンロードのうえ、Webマイページに登録いただいた方が応募いただけます。）

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

「サツマイモ収穫に喜び」 修学旅行生が訪れる

10月16日から2日間、大阪青凌高校の生徒が修学旅行で今金町を訪れ、宿泊体験を行いました。

この事業は、有限会社マルベリーが企画する、農業などの体験ができる旅行プラン「営み生活体験」を教育目的で実施しているものです。道南・ニセコ地域の事業参加者の家庭に、修学旅行生が体験に入る仕組みです。町内でも農家数戸が参画し、年に数件の修学旅行生を受け入れています。

田代地区の阿部明弘さんは、修学旅行生7名を受け入れ、サツマイモの収穫体験を実施しました。生徒たちは慣れない作業の中でも楽しそうに取り組んでいました。生徒たちにとって農業に触れる貴重な学びの機会となりました。



サツマイモを掘り起こす修学旅行生ら

詐欺被害防止ポスター 園児からJAに寄贈

10月17日、認定こども園いまかねの園児19名がJA今金町に来所し、詐欺被害防止ポスターが3点寄贈されました。

この取り組みは、詐欺被害防止啓発活動の一環として、せたな警察署の呼びかけで詐欺被害防止ポスター（塗り絵）を園児たちに作ってもらい、町内のお店に寄贈するものです。

このポスターには「詐欺かな？ と思ったら、それはもう詐欺！」と書かれ、上手い話には乗らないように注意喚起しています。少しでも怪しいと思ったら家族や周囲に相談することが大事です。

JA今金町に寄贈された詐欺被害防止ポスターは、貯金窓口に掲示しております。



詐欺被害防止ポスターを寄贈する園児ら

年金友の会 歌謡ショーで盛り上がる

10月18日、JA今金町年金友の会は「年金友の会つどい」を今金町民センター大ホールにて開催し、45名の会員が集いました。

今回のつどいでは、毎年恒例の歌謡ショーを実施。歌手の島あきのさんと藤田実季子さんが登場し、懐かしの名曲や心に響く歌声を披露しました。会場は手拍子や拍手が絶えず、参加者の皆さんは一緒に口ずさんだり、笑顔で楽しい時間を過ごされました。歌手との交流や和やかな雰囲気もあり、会場全体が一体となって盛り上がりました。ご参加いただいた会員の皆様に感謝申し上げます。

年金友の会では、今後も会員の皆様に楽しんでいただけるイベントを企画してまいります。



歌謡ショーの様子

大テント市でにぎわい Aコープいまかね店

10月25日、Aコープいまかね店で毎年恒例の「大テント市」が開催されました。収穫の秋を迎え、漬物づくりが本格化するこの時期に合わせ、漬物用の大きな野菜、魚、食品などを箱売りでお得に提供しました。

年に一度の特別な外売りイベントを楽しみに、多くのお客様が来店され賑わいました。砂糖など数量限定大特価販売品には、お客様が開店前から行列をつくるほどの人気ぶりでした。大盛況のうちに終了しました。

Aコープいまかね店では、これから迎えるクリスマスや年末年始商戦に向け、より一層魅力ある売り場づくりに取り組んでまいります。



商品を求めて行列をつくるお客様

あなたの健康づくりを応援します！！

お口の健康にちょこっといい話



定期的に歯科健診を受けましょう

11月8日はいい歯の日です。いつまでも楽しく充実した食生活を送り、健康に過ごすためには歯やお口の健康が大切です。成人が歯を失う最大の原因は歯周病です。毎日のセルフケアと定期的な歯科受診で歯周病を予防し、生涯にわたって歯とお口の健康を保ちましょう。

《歯周病は万病のもと》

歯周病は、プラーク（歯垢）にすみつく歯周病菌によって、歯ぐきに炎症が起こる病気です。重症化すると歯の周りの骨が溶けて、歯が抜け落ちてしまいます。さらに、歯周病菌や炎症物質が歯ぐきの血管から血流にのって全身をまわり、糖尿病や誤嚥性肺炎、心臓病、脳卒中などさまざまな病気を引き起こすことがあります。歯周病を防ぐことは、これらの病気を防ぎ、全身の健康を守ることに繋がります。

定期歯科健診で行うこと

- むし歯や歯周病のチェック
- かみ合わせの確認
- 口腔清掃状態の確認
- 歯のクリーニング、歯石除去
- ブラッシング指導など

定期健診を受けることで、お口のトラブルを早期に発見することができ、通院回数や治療費を減らせるなど多くのメリットがあります！

今金町の歯科健診を活用しましょう

今金町では、下記の方を対象に個別歯科健診を無料で実施しています。この機会にぜひ受診しましょう。

【歯周病検診】

20、30、40、50、60、70歳の方

【後期高齢者歯科健診】

後期高齢者医療制度に加入している方

【受診方法】町内歯科医院へ直接お申し込みください

【実施期間】令和7年4月から令和8年3月末まで

*受診券の再発行を希望される場合は、今金町役場保健福祉課（0137-82-2780）へご連絡ください。



セルフケアのポイント

毎日の歯みがきでプラーク（歯垢）をしっかり落とすことが大切です。特に寝ている間は唾液の分泌量が減り細菌が増えやすいため、寝る前に時間をかけて丁寧にみがきましょう！

- 歯みがき……歯ブラシは、歯面に対して90度、歯と歯ぐきの境目には45度の角度で当て、軽い力で1～2本ずつ小刻みにみがきましょう。
*歯ブラシは、月に1回を目安に交換しましょう。
- 歯間ケア……歯ブラシが届かない歯と歯の間の清掃には、歯間ブラシやフロスを使用しましょう。
- 入れ歯清掃……食後に入れ歯を外し、流水下でブラシを使って丁寧にみがきましょう。1日1回は、入れ歯洗浄剤につけて除菌しましょう。



今金町役場保健福祉課 地域包括支援グループ